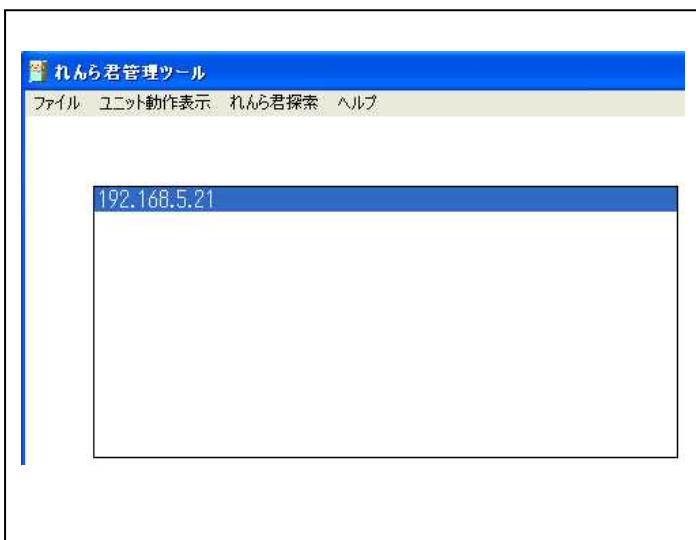
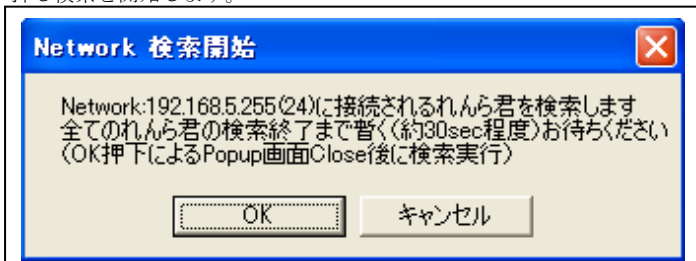




3. パソコンの IP アドレスが表示されますのでダブルクリックします。表示される数字 (IP アドレス) は環境によって異なります。



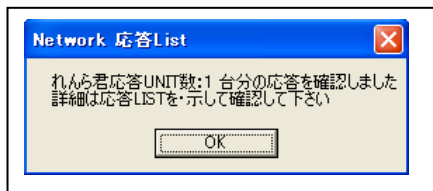
4. 「Network 検索開始ボックス」が表示されますので「OK」ボタンを押して検索を開始します。



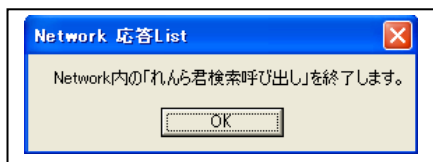
5. 検索開始ボタンを押すと画面上に進捗バーが出てきます。



約 15 秒ほどしてれんら君を検出すれば次のボックスが出てきます。



上記ボックスの「OK」ボタンを押すと、さらに約 15 秒後に次のボックスが出てきます。



上記ボックスの OK ボタンを押してれんら君検出操作を終了します。

#### [4] れんら君の無線 LAN 設定を行う

1. メニューバーの「れんら君探索」をクリックし、「応答一覧表示」をクリックすると検出されたれんら君の IP アドレスが表示されます。



検出されたれんら君の IP アドレスをダブルクリックし「れんら君探索」メニューの下側にある「IE」などをクリックするとインストールされているブラウザであればパソコンのブラウザが立ちあがりれんら君設定画面が表示されます。



れんら君にはセキュリティが設定されておりアクセスするにはパスワードの入力が必要になります。



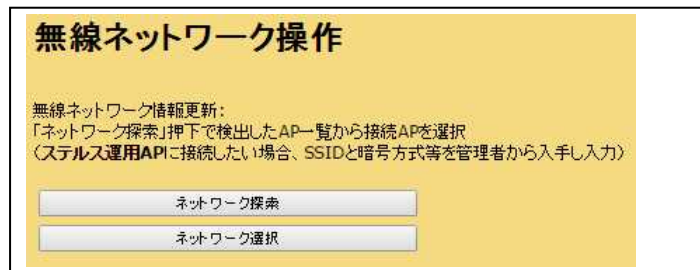
ユーザー名 : root  
パスワード : root

を入力し、「OK」ボタンを押します。

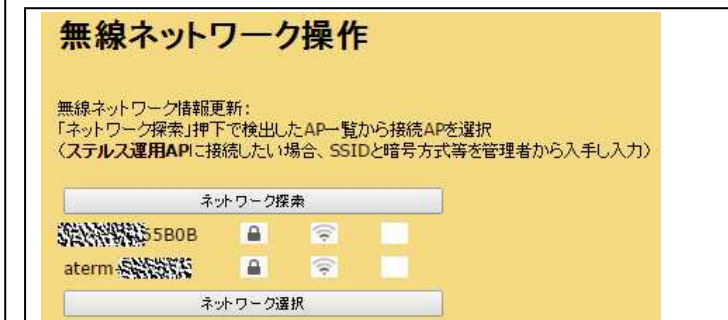
れんら君 UNC-WRP06(A)は無線 LAN に接続して使用します。このれんら君は無線接続しか備えていませんので、**無線接続設定に失敗すると、れんら君を工場出荷時設定に初期化してもう一度設定をやり直さなければなりません。**そこで、先ず最初に無線 LAN 設定を行います。もしも、設定に失敗したときは、れんら君を工場出荷時設定に初期化してください。

れんら君 UNC-WRP06(A)の無線 LAN 設定を行います。初回起動時は親機 (アクセスポイント) として動作していますので、子機設定を行い、無線 LAN に接続します。

左の列にある「無線ネットワーク設定」をクリックして無線 LAN の設定を行います。

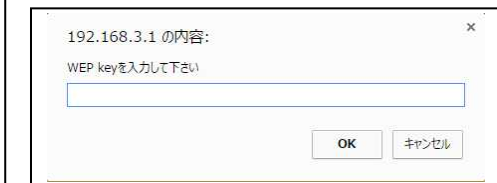


「ネットワーク探索」をクリックすると、周囲にある無線 LAN のアクセスポイントを検出して表示します。(もしも、すでに無線 LAN 設定が済んでいる場合は、接続している無線 LAN のアクセスポイントは一覧に表示されません)

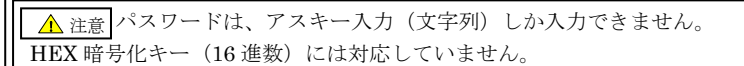


上図のように検出できた無線 LAN の親機 (アクセスポイント) の SSID が表示されます。接続したい SSID をクリックしてください。

SSID をクリックするとパスワード設定画面が出てきますので、パスワードを入力します。



ここでの例は、無線 LAN アクセスポイントの暗号化が WEP のときです。WPA のときは WPA と表示されます。(自動認識)



OK をクリックすると

#### [5] れんら君のメールサーバーを設定する

(れんら君をインターネットにつなげる為の設定)

1. 左の列にある「E-Mail パラメータ設定」をクリックしてメールサーバーの設定を行います。



#### E-Mail パラメータ設定 (SMTP)



Yahoo!メールをお使いのときは次の設定が必要になります。Yahoo!メールの設定ページ右上にある「設定・その他」をクリックし設定ページに進みます。「メール管理」の「POP/IMAP アクセスとメール転送」をクリックし「サービスの選択」の「ブラウザアクセスとPOP/IMAP アクセス」にチェックが対していることを確認ください



となります。設定はれんら君に書き込まれました。電源を再投入してください。

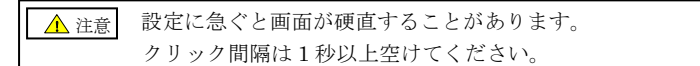
電源を再投入して数十秒経った後、赤点滅が起これば、設定ミスにより無線 LAN アクセスポイントに接続できていません。工場出荷時設定に初期化してください。

初期化の方法は次のようになります。

- ① 本製品背面の設定スイッチを、電源投入直後より押し続けることで STAT LED が点滅しますので一度押すのを止めます。
- ② 設定スイッチを再度押します
- ③ 約 3 秒間押ししていれば設定内容が初期化されます。その後、電源を再投入してください。

初期化した後は

もう一度、2 れんら君設定の準備 から設定をやり直してください。



左図は Yahoo!メールを使う場合の例です。お客様が契約されているプロバイダなどの用紙等でご確認ください。一般的には「Port」は「25」または「587」であり、チェックボックスには「USE Auth-Login」だけチェックの設定になります。他の項目はプロバイダ等の資料をご確認ください。

SMTP Server : SMTP サーバーを入力します。  
Port : メールの送信ポート番号を入力します。  
SMTP Authentication : 認証の種類をチェックします。  
送信リトライ間隔 : メール送信に失敗したとき、再送信するまでの時間の間隔を入力します。

送信リトライ回数 : メール送信に失敗したとき、再送信する回数を入力します。

保守用通知先アドレス : メールアドレスを入力します。

Uer Name : メールアカウント名を入力します。

Password : メールパスワードを入力します。

UNIT Domain 名 : 任意の名前を入力します。特に変更の必要はありません。

## [6]れんら君から送るメールの設定をする

1. 左の列にある「イベントパラメータ設定」をクリックしてメール設定を行います。

れんら君は入力接点の変化を検出してメールを送信します。入力は単独で機能しますので別々に設定します。



**監視接点選択**  
設定する監視接点を選択します。  
Contact00：入力0    Contact01：入力1

**監視要因選択**  
入力がどのようなようになったときにメール送信するか設定します。  
注意要因：入力が入ったときに送信  
復帰要因：入力がかれたときに送信  
要因検出禁止：入力がかれた後、次に入力を検知できるようになるまでの間、入力を禁止する時間の設定

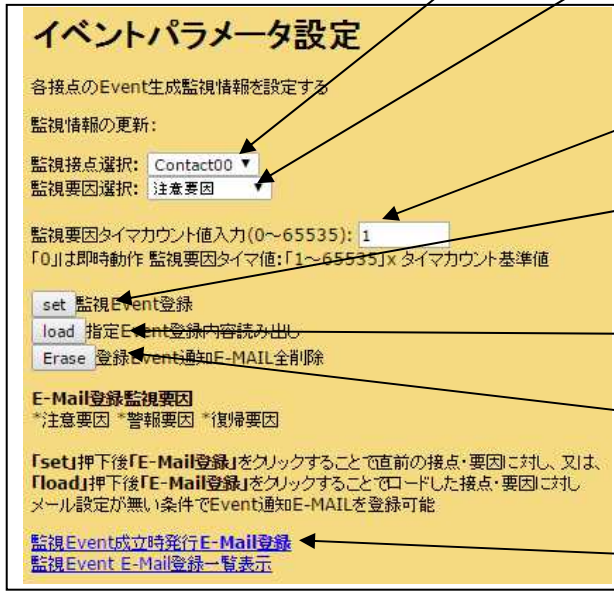
**監視要因タイマカウント値入力**  
入力が何秒続くとれんら君がメールを送信するか設定します。設定時間を入力。100の時100秒の設定となります。

**set**  
入力した監視 Event の情報を登録します。

**load**  
上記で設定した Event の登録内容を読み出します。  
**登録内容の変更や各接点の Event E-Mail 設定を行うときは登録内容を読み出してから行ってください。**

**Erase**  
れんら君に書き込まれているメールデータを一括削除します。注意要因、復帰要因の監視要因タイマカウントの値も削除されます。

**監視 Event 成立時発行 E-Mail 登録**  
set した監視 Event で送信される E-Mail 内容を設定します。クリックすると E-Mail 設定画面が出てきます。



## ↑ [6]の続き



以上で、一つ目を選択した「監視接点」「監視要因」の設定が終了しました。必要であれば引き続き「イベントパラメータ設定」に戻り、設定していない「監視接点」「監視要因」を選択し、設定してください。

必要な設定が終了すれば、動作を確認の上、れんら君をご使用ください。

**注意** 設定に急ぐと画面が硬直することがあります。クリック間隔は1秒以上空けてください。

メールを登録します。メールは「注意要因」（入力が入ったとき）、「復帰要因」（入力がかれたとき）それぞれ3通まで登録できます。

設定した後、「set」をクリックすればメールが登録されます。一度登録した内容を確認したいときは、その確認したい登録メール番号を選択し「load」をクリックして読み出してください。登録内容を変更したいときは、「load」をクリックして内容を読み出し、「delete」をクリックして登録内容を削除し、変更点を入力してください。

これで監視接点の注意要因について設定が終わりました。必要であれば復帰要因も設定ください。また、接点の入力1についても同様に設定ください。

**NKE株式会社** **NKE**

サポートダイヤル : 0120-77-2018  
 ホームページ : http://www.nke.co.jp/  
 サポートメール : promotion@nke.co.jp